

令和4年度 事業計画

I 基本方針

「高岡市総合計画第4次基本計画」では、「豊かな自然と歴史・文化につつまれ、人と人がつながる『市民創造都市』高岡」というまちの将来像に向け、「歴史・文化」分野において、めざすまちの姿を「暮らしの中に万葉と前田家ゆかりの文化が息づいている」まちとして掲げている。

これを踏まえ事業団では、地域に根ざした創造的な芸術・文化活動の育成に向け取り組むとともに、各文化施設等が市民に有効に活用されるよう、事業団独自のノウハウやネットワークを活かし、利用者ニーズに沿った施設管理と事業展開に努め、高岡市の芸術・文化の振興に貢献する。

1 文化施設等の適正な管理と利用の促進

令和4年度は、万葉歴史館・美術館・博物館・文化芸能館・ミュゼふくおかカメラ館・動物園の6施設の第5次指定管理協定期間（令和4年度～令和8年度）の1年目になる。

また、令和4年度より、新たな指定管理施設として「高岡市生涯学習センター（ホール施設）」の管理運営を行うこととなり、令和4年度は計7施設の管理運営を行う。

事務局事業課は、これまでの事業を引き続き継続しつつ、まちなかの賑わいと潤いを創出する「ユニークベニューTAKAOKAプロジェクト」事業、高岡の歴史文化資産を舞台に芸術文化の魅力を発信する「どこでもステージ」事業のほか、「未来へ繋ぐ舞台鑑賞」事業、生涯学習事業も引き続き受託する。また、藤子・F・不二雄ふるさとギャラリーについても、引き続き業務を受託する。

各文化施設等が利用者に安全・快適に施設を利用していただけるよう、施設管理に万全を期すとともに、利用者のニーズに沿った施設管理と事業展開に努める。

2 文化振興事業の展開

市の文化振興施策の方向を踏まえ、質の高い舞台芸術の創造事業、市民の芸術・文化への関心を高める事業、市民ニーズに応える事業を各館において展開する。

3 経営基盤の強化

「民による公益の増進」に寄与する公益財団法人として、自主的・自律的に運営を行っていけるよう努める。

また、指定管理者制度に一層適切かつ柔軟に対応できる運営体制と効率的な経営を目指すとともに、各施設の実施事業について見直しを図り魅力ある事業を展開する。

II 各事業の実施計画

1 事務局事業(文化振興事業)

高岡市民会館の休館に伴い、会場変更等によるこれまでの市民会館事業の継続及び生涯学習センターホール公演をシリーズで展開するとともに、「みんなの文化ステージ創造プロジェクト」（「ユニークベニューTAKAOKAプロジェクト」・「どこでもステージ事業」）を継続し、「第51回高岡市芸術祭」や「第5回みんなで歌おう高岡第九公演」等、さらなる市民文化創造活動の醸成と潤いあるまちづくりの創出を目指す。

(1) 音楽文化のまちづくり事業

① 風と緑の楽都音楽祭 2022 ～ロマンのしらべ～高岡が浪漫に染まる！

「TAKAOKA 春の音楽祭（ガルガンチュア）」4公演

【令和4年4月29日（金・祝）～5月1日（日）/高岡駅・勝興寺・生涯学習センター】

- ・共催 いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭実行委員会
- ・協力 たかおかホールサポーターの会「パープル」

ア) 第233回 PURPLE おでかけサロンコンサート（入場無料）

「オープニング・ファンファーレ！」

- ・日時 令和4年4月29日（金・祝）11時
- ・会場 高岡駅2階ペDESTリアンデッキ
- ・出演 野村小学校ウインドアンサンブル

イ) 勝興寺公演「風と緑と3人のミューズたち」

- ・日時 令和4年4月30日（土）14時
- ・会場 勝興寺本堂
- ・出演 *西田宏美（クラリネット：富山県出身）
*櫻井涼子（ヴァイオリン：富山県出身）
*大久保リナコ（マリンバ：富山県出身）

ウ) Wing*Wing×Classic!シリーズ

「リベルテ特別公演」～北陸ゆかりの音楽家たちの饗宴～

- ・日時 令和4年4月30日（土）18時30分
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出演 リベルテ
*石川公美（ソプラノ：石川県出身）
*鳥木弥生（メゾソプラノ：石川県出身）
*城 宏憲（テノール）
*門田 宇（バリトン：富山県出身）
*森 雅史（バス：高岡市出身）
*岩淵慶子（ピアノ）

エ) Wing*Wing×Classic!シリーズ

「宮田 大チェロコンサート」

- ・日時 令和4年5月1日（日）午14時 ※高岡の歴史と文化に親しむ日
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出演 *宮田 大（チェロ）
*大田 翔（テノール）
*西尾真実（ピアノ）

② 地域創造支援プログラム／公共ホール音楽活性化支援事業

地域創造支援プログラム事業・登録アーティストによる質の高い有料コンサート及び市内小学校へのアウトリーチ事業（全4回）を実施する。講師のカルテット・スピリタスは2006年より一般社団法人「地域創造アーティスト」として「公共ホール音楽活性化事業」に参加し、アイデア溢れる演奏と親しみやすいトークで、子どもからお年寄りまで全国各地の人々に音楽の楽しさを届けている。

ア) Wing*Wing×Classic!シリーズ

「Quartet SPIRITUS（カルテット・スピリタス）」公演

- ・日時 令和4年10月1日（土）14時予定
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール

- ・ 出 演 カルテット・スピリタス（サクソフォン四重奏）
 - *松原孝政（ソプラノサクソフォン）
 - *波多江史朗（アルトサクソフォン）
 - *松井宏幸（テナーサクソフォン）
 - *東 涼太（バリトンサクソフォン）

イ) 市内小学校へのアウトリーチ（全4回）

- ・ 日 時 令和4年9月29日（木）・30日（金）各1時間×2回（午前・午後）
- ・ 対象校 29日/野村小学校 5年生児童
30日/高陵小学校 5年生児童 2校を予定
- ・ 協 力 高岡市小学校長会

③ Wing*Wing×Classic!シリーズ
森 雅史プロデュース「TOP」(Takaoka Opera Project)

【1年目】ペルゴレージ/オペラ「奥様女中」

- ・ 日 時 令和5年1月22日（日）15時予定
- ・ 会 場 高岡市生涯学習センターホール
- ・ 出 演 *石川公美（ソプラノ）
*森 雅史（バス）
*TOPカンマーオーケストラ ほか
- ・ 内 容 高岡市出身の音楽家・森 雅史（名古屋音楽大学准教授）総合プロデュースによりTakaoka Opera Project（TOP）を3カ年計画で実施。北陸ゆかりの演奏家・音楽家を主体に、原語、小編成オーケストラ、初心者にもわかりやすい演出を基本とした本格的オペラ公演を様々な角度から広く市民にアプローチし、質の高い音楽公演を通して「豊かなまち高岡」を全国に発信する。
- ・ 協 力 たかおかホールサポーターの会「パープル」

(2) 未来へ繋ぐ舞台鑑賞事業（教育普及事業）

① オーケストラ鑑賞「10才のファーストコンサート」※平成6年度より継続

- ・ 日 時 令和4年6月2日（木）2公演
【午前の部】10時30分～11時30分【午後の部】13時50分～14時50分
- ・ 会 場 射水市高周波文化ホール大ホール
- ・ 出 演 *碓山隆一郎（指揮）
*オーケストラ・アンサンブル金沢（管弦楽）
- ・ 対 象 市内小学校4年生全児童及び学校関係者 約1,250人
- ・ 共 催 高岡市小学校長会

② ミュージカル鑑賞「劇団四季～こころの劇場」(動画配信版)※平成23年度より継続
(令和2年度中止、令和3・4年度は配信動画鑑賞を実施。)

- ・ 対 象 市内小学校6年生児童及び学校関係者
- ・ 共 催 高岡市小学校長会

(3) オーケストラ公演事業（共催事業予定）

① オーケストラ・アンサンブル金沢高岡特別公演

- ・ 日 時 令和4年11月30日（水）18時30分予定
- ・ 会 場 富山県高岡文化ホール大ホール
- ・ 共 催 (公財)石川県音楽文化振興事業団 ほか

(4) 市民文化創造活動活性化事業

① 高岡市芸術文化団体協議会の自主活動支援及び運営補助

- ・目的 *創立/1971年4月創立 ※令和2年度に創立50周年
*会長/氷見哲正
*部会/芸術舞台公演部会、音楽公演部会、茶道部会、華道部会
地域の芸術文化の振興育成、普及及び向上並びに関係団体との連携を図るため、高岡市芸術祭(芸術舞台公演、音楽公演、華道展、茶会、美術展)その他の事業を行う。

② たかおかホールサポーターの会「パープル」の自主活動支援及び運営補助

- ・目的 *2000年4月設立 ※令和2年度で設立20周年
令和3年4月に『高岡市民会館ホールサポーターの会「パープル」』から『たかおかホールサポーターの会「パープル」』に名称変更
*代表/小林福美 *会員数/52名 ※令和4年3月末現在
市民の自主的な文化活動の参加を促すとともに、地域に根ざした芸術活動の活性化に寄与し、サロンコンサート等の開催及び地域文化活動の推進事業を行う。
- ・活動内容 高岡市生涯学習センターを中心にリトルウイングや空きホールを活用した「サロンコンサート」を毎月1回程度開催する。さらに、「高岡第九公演」の中心メンバーとして取り組み、市民演奏家・文化団体活動支援を行う。また、ホール視察や接遇研修、事業課自主事業の表方協力など引き続き取り組む。

(5) みんなの文化ステージ創造プロジェクト事業

① ユニークベニューTAKAOKA プロジェクト事業<拡充>

- ・実施主体 高岡市、末広開発(株)、(株)高岡ステーションビル、オタヤ開発(株)、(公財)高岡市民文化振興事業団
- ・内容 良質な芸術文化に親しむ機会づくり、アーティスト等の活動の場づくり等を目的として、まちなかの施設やパブリックスペースなどのユニークベニューを活用し、市民やアーティストの企画による継続的なコンサート等を開催する。また、文化イベント等の情報の集約化と一元的発信によるプロモーションの強化などに取り組む。
*ユニークベニューTAKAOKA オンまちなかステージの継続開催
*キャラバンコンサート、スペシャルコンサートの開催
*ライブ配信等PRの充実
*情報誌「iku*cha」(季刊誌)の発行:各12,000部

② どこでもステージ事業「高岡時空舞台」(オンライン配信事業)

- ・内容 歴史・文化資産をステージとした、芸術・文化パフォーマンス動画を作成する。出演は、高岡市芸術文化団体協議会会員を中心とした市民アーティストとし、事業を通じて市民の芸術・文化活動を支援する。また、作成した動画は、新たな生活様式を取り入れた対応として、オンライン配信することとし、歴史都市高岡の魅力とともに、地域に根差した芸術・文化を国内外に発信する。

(6) 共催事業

① 高岡市芸術文化団体協議会関連事業

ア) 第51回高岡市芸術祭

* 芸術舞台公演

- ・期 日 令和4年11月6日(日) 正午
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会芸術舞台公演部会会員
- ・会 場 富山県高岡文化ホール大ホール

* 音楽公演

- ・期 日 令和4年11月13日(日) 正午
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会音楽公演部会会員
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール

* 第34回華道展

- ・期 間 令和4年10月22日(土)、23日(日) 2日間
- ・出 品 高岡市華道連盟9流派10団体
- ・会 場 富山県高岡文化ホール多目的ホール・モール・エントランス

* 茶会(①茶道「清風の会」②茶道裏千家淡交会高岡支部 ③古儀茶道敷内流竹風会)

- ・期 日 ①令和4年10月30日(日) ②③令和4年11月3日(木・祝)
- ・会 場 ①勝興寺 ②富山県高岡文化ホール ③繁久寺

* 高岡市美術作家連盟展(入場無料)

- ・期 間 令和4年12月15日(木)～12月20日(火) 5日間
- ・内 容 日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真(6部門)
- ・会 場 高岡市美術館

* 「青少年わかば公演」(第10回たのしい子どもおどりの会)(芸術祭関連催事)

- ・期 日 令和4年9月11日(日)
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール

イ) 芸団協自主事業

* 「伝統芸能文化鑑賞教室」<新規事業>

- ・日 時 令和4年9月～令和5年3月まで(2回程度)
- ・会 場 高岡市文化芸能館・能楽堂、高岡市生涯学習センターホール
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会会員(能楽、日本舞踊、箏曲ほか)
- ・対 象 市内小学校児童、中学校生徒(能楽鑑賞)
- ・内 容 市内小学校・中学校を対象に、毎年2～3校の希望参加を募る。児童・生徒たちがバス等移動で高岡市文化芸能館・能楽堂あるいは高岡市生涯学習センターホールに来場し、能楽(中学生対象)、日本舞踊や和楽器等の生の舞台を鑑賞し、伝統芸能の世界に触れる。

* 「夏のわくわくワークショップ」

- ・日 時 令和4年7月～8月まで(3回)
- ・会 場 高岡市文化芸能館
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会会員
- ・対 象 一般公募(小学生から一般まで/親子参加ほか)
- ・内 容 「日本の楽器、日本のおどりに挑戦!」7月中に2回
／日本舞踊・民謡民舞・箏曲・尺八・小唄・琵琶等
「お能に親しむ」8月上旬に1回/能楽

* 芸団協講師派遣「おでかけ公演・講座」

- ・日 時 令和4年9月～令和5年2月まで(5～6回程度)
- ・会 場 市内小学校(教室、音楽室、体育館ほか)

- ・ 出 演 高岡市芸術文化団体協議会会員
- ・ 対 象 市内小学校希望校児童（学年単位）
- ・ 内 容 各小学校へ芸団協が用意する公演・講座メニューを投げかけ、希望校へ芸団協会員を講師、出演者として派遣する。

② 第5回みんなで歌おう1000人の高岡第九公演（2回公演）

- ・ 日 時 1回目／令和4年9月3日（土）18時30分
2回目／令和4年9月4日（日）14時
- ・ 会 場 富山県高岡文化ホール大ホール
- ・ 出 演 指揮／本多敏良（高岡フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者）
独唱／＊山本有希子（ソプラノ）
＊広瀬美和（アルト）
＊古村勇樹（テノール）
＊森 雅史（バス）
合唱／みんなで歌おう高岡第九合唱団（一般公募 約100人）
管弦楽／高岡フィルハーモニー管弦楽団（約70名）
- ・ 曲 目 交響曲第9番ニ短調作品125 合唱付 ほか
- ・ 内 容 市民が一つになって取り組む「高岡第九」公演。開町400年に併せて2009年よりスタートし、これまで3年毎に4度開催してきた本公演を2日間2公演で開催する。
<みんなで歌おう高岡第九合唱団>
・ 4月上旬／合唱団員一般募集開始
・ 6月12日（日）／結団式（第1回練習）※以降、約13回の合唱練習（高岡市生涯学習センターホールステージ）
・ 合唱指導 ＊長谷部律子（女声合唱団「どるちえ」常任指揮者）
＊宮丸 勝（合唱団「音楽室」常任指揮者） ほか
- ・ 主 催 第5回みんなで歌おう1000人の高岡第九実行委員会
- ・ 協 力 たかおかホールサポーターの会「パープル」
- ・ 特別協賛 北日本新聞社、高岡ケーブルネットワーク

2 事務局事業(生涯学習事業)

講座開設事業、リトルウイング賑わい創出事業等の生涯学習センター事業を受託し、実施する。

(1) 生涯学習センター講座開設事業

① 講座開設事業

- ・ 期 間 通年開催（約70回）
- ・ 会 場 生涯学習センター研修室、高岡市文化芸能館能楽堂 ほか
- ア) 実技講座
 - ・ 音楽講座 3回
 - ・ 料理講座 1回
- イ) 小中学生対象講座
 - ・ 能楽講座（文化芸能館能楽堂）36回 ※三派合同発表会/9月、蒼山会発表会/3月
- ウ) 一般教養講座

- ・平安文学の世界講座（呉羽長先生） 3回
 - ・ブラジル講座（富山県国際交流員） 1回
 - ・仏教美術講座（三宮千佳先生） 2回
 - ・美術館講座（回数未定）
- エ) 高岡学講座
- ・万葉歴史館講座 5回
 - ・郷土を知る講座（中島利明先生） 2回
 - ・ふるさと再発見物語（樽谷雅好先生） 3回
 - ・博物館講座 2回
 - ・前田家のまちづくりと町民文化 2回
 - ・勝興寺講座 2回
 - ・ふるさとの自然と文化（泉治夫先生） 2回
 - ・富山ゆかりの文学作品講座（立野幸雄先生） 2回
- オ) 大学等連携講座
- ・高岡法科大学公開講座 4回
 - ・日本海学講座（富山県） 1回
 - ・富山短期大学公開講座 2回
- ② 生涯学習情報提供事業
- ・「たかおか生涯学習情報」の発行（随時）
- (2) リトルウイング賑わい創出事業
- ・「SONGSプレミアムコンサート」／年1回（8月予定）
- (3) その他
- ①ウイング・ウイング祭事業
- ・チラシ作成
 - ・当日イベント等の企画・実施
- ②生涯学習センターホームページの一部管理運営
- ・「楽集亭」、生涯学習センターイベント

3 万葉歴史館事業

(1) 展示機能

①万葉体感エリアの公開

②万葉学習エリアの公開

③春の特別企画展「うるわしき万葉植物の世界」

・会期 令和4年4月20日(水)～6月27日(月) 60日間

④秋の特別企画展「Discovery MANYO(I)東海地方」

・会期 令和4年8月31日(水)～11月28日(月) 78日間

⑤正月特別展示

・会期 令和4年11月30日(水)～令和5年1月30日(月) 49日間

⑥学校移動展示「越中万葉パビリオン」

- ・実施期間 令和4年6月1日(水)～令和5年3月31日(金)
- ・会場 高岡市内及び近隣市の中学校・高等学校

(2)教育普及機能

①2022 高岡万葉セミナー

- ・期 日 令和4年9月3日(土)
- ・講 師 平館 英子 氏(日本女子大学名誉教授)、
廣岡 義隆 氏(三重大学名誉教授)、田中 教子(歌人)

②館長講座 『日めくり万葉集』を読む (年10回)

③「万葉集をよむ」(年10回)

④「古代への招待」(年3回)

⑤第9回越中万葉ウォーク

- ・期 日 令和4年5月29日(日)
- ・場 所 渋谿方面

⑥第7回歌枕を訪う

- ・期 日 令和4年11月19日(土)～20日(日)
- ・場 所 東海(名古屋市周辺)方面

⑦「万葉歴史館出前講座 はじめての万葉集」(年5回) ※会場 高岡市生涯学習センター

⑧坂本信幸の越中万葉教室

- ・対 象 小学生(5・6年)、中学生、高校生
- ・実施期間 令和4年6月1日(水)～令和5年3月31日(金)
- ・場 所 高岡市内及び近隣市の小学校・中学校・高等学校

⑨その他の教育普及：一般対象

新たな万葉ファンの掘り起こしをめざした、館長及び研究員によるもの。

- ・まちづくり出前講座「高岡と万葉」(高岡市都市経営課と連携)
- ・その他の講演会等
- ・館内案内

⑩博物館実習生等の受け入れ

⑪富山大学の教養における講義

- ・前 期 共通教養教育「万葉学」15回

(3)調査・研究・情報収集機能

①出版刊行事業

- ・『高岡市万葉歴史館紀要』第33号

②万葉に関連する文献資料等の収集事業

- ・万葉関連図書資料収集事業

・万葉関連論文複写製本(デジタル画像保存)事業

③図書・論文 Web 検索サービス事業

・所蔵論文目録及び一般図書のインターネットによる検索サービスの継続

(4)観光・交流機能

①万葉関連共催事業

第 42 回全国万葉短歌大会 (表彰式・記念講演)

・期 日 令和 4 年 10 月 7 日(金)

②万葉衣装体験

・期 日 令和 4 年 5 月 3 日(火・祝)～5 月 5 日(木・祝) /

9 月 17 日(土)～9 月 19 日(月・祝)

③万葉故地ネットワーク事業(移動展示)

・会 場 氷見市(予定)

④ボランティア「和草」(説明員)の活動

・活動日 土・日・休日及び要請のあった日

・活動員 11 人

(参考) 高岡市万葉歴史館“万葉を愛する会”事業

①目 的 万葉歴史館の活動を支援し、全国の万葉愛好団体等との交流を図り、歴史館の充実・発展に資すること。

②設 立 平成 2 年 10 月 19 日

4 美術館事業

(1)企画展示事業

①アニメーション美術の創造者 新・山本二三展

～天空の城ラピュタ、火垂るの墓、もののけ姫、時をかける少女～

・会 期 令和 4 年 3 月 19 日(土)～5 月 8 日(日) 44 日間

・主 催 新・山本二三展実行委員会(高岡市美術館(公益財団法人高岡市民文化振興事業団)、北日本新聞社)

②第 61 回 日本伝統工芸富山展

・会 期 令和 4 年 5 月 27 日(金)～6 月 12 日(日) 15 日間

・主 催 高岡市美術館(公益財団法人高岡市民文化振興事業団)、(公社)日本工芸会富山支部、(公社)日本工芸会、北日本新聞社

③コレクションにみる 高岡の金工・漆芸

・会 期 令和 4 年 5 月 27 日(金)～6 月 12 日(日) 15 日間

・主 催 高岡市美術館(公益財団法人高岡市民文化振興事業団)

④第28回 高岡市民美術展

- ・会 期 令和4年6月25日(土)～7月9日(土) 13日間
- ・主 催 高岡市民美術展実行委員会(高岡市、高岡市美術館(公益財団法人高岡市民文化振興事業団)、高岡市美術作家連盟)

⑤全国美術館6館連携企画

リアル(写実)のゆくえ 現代の作家たち 生きること、写すこと

- ・会 期 令和4年7月29日(金)～8月31日(水) 30日間
- ・主 催 高岡市美術館(公益財団法人高岡市民文化振興事業団)

⑥バンクシーって誰?展

- ・会 期 令和4年9月11日(日)～12月6日(火) 75日間
- ・主 催 「バンクシーって誰?展」実行委員会(北日本放送、高岡市、高岡市美術館(公益財団法人高岡市民文化振興事業団))

⑦第51回高岡市芸術祭 高岡市美術作家連盟展

- ・会 期 令和4年12月15日(木)～12月20日(火) 5日間
- ・主 催 高岡市芸術文化団体協議会、高岡市美術作家連盟、(公財)高岡市民文化振興事業団

⑧第9回クリエイティブ・たかおか ～未来に輝く 高岡市児童生徒作品展～

- ・会 期 令和4年12月25日(日)～令和5年1月22日(日) 20日間
- ・主 催 高岡市教育委員会、高岡市美術館(公益財団法人高岡市民文化振興事業団)

⑨富山大学芸術文化学部 大学院芸術文化学研究科 卒業・修了研究制作展(仮称)

- ・会 期 令和5年2月～3月 8日間(予定)
- ・主 催 富山大学芸術文化学部卒業・修了制作展実行委員会(富山大学芸術文化学部、高岡市美術館(公益財団法人高岡市民文化振興事業団))

(2)資料収集保存事業

- ・新たに収集する作品・資料にかかる調査、交渉
- ・収蔵品やその他の備品の点検・修理
- ・図書、画像資料の充実

(3)教育普及事業

- ・展覧会の鑑賞をより深めるための事業
- ・視覚芸術と美術館の魅力、存在意義を広く知らせる事業
- ・研究・調査の公開
- ・告知・広報活動の充実

(4)調査研究事業

- ・収蔵品に関する調査、研究
- ・市内所蔵作品に関する調査、研究
- ・郷土作家の経歴調査
- ・企画展、次期企画展に関する調査、研究
- ・金属工芸、金属造形に関する資料の収集、調査
- ・美術館運営に関する調査

- ・各種刊行物への論文等の執筆

(5)高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー

①「原点としての高岡」

- ・手作り「幻燈機」を再現し、写真と言葉で綴った「ふるさと高岡の記憶」を映像で紹介
- ・肉筆回覧誌「少太陽」のタブレット端末を使用した全頁公開
 - ※「新年特大号」「子供の日お祝い号」2冊を1か月毎に、入れ替え展示
- ・小冊子「妖怪島」、入選作品（「北日本漫画集団」、「漫画少年」など）の展示

②「まんが家、藤子・F・不二雄」

- ・ベレー帽やカメラなど先生の愛用品の展示
- ・「パーマン」や「新オバケのQ太郎」など、名作まんが原画の展示

③「藤子・F・不二雄ヒストリー」

- ・作品年表グラフィック（子供時代、トキワ荘時代、週刊誌時代等）

④「ドラえもん」コーナー

- ・高岡をモチーフにした作品、人気作品（5作品）のまんが原画展示

⑤企画展

- ・高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー6周年原画展

「時間旅行～過去・未来～」(全2期)

藤子・F・不二雄先生の作品の中では、とらえどころのない「時間」を移動するシーンが多く登場する。望む時間への旅のワクワク・ドキドキ感をまんが原画で紹介する。

前期 令和3年12月1日～令和4年5月29日（予定）

後期 令和4年6月1日～11月27日（予定）

- ・ミュージアムオリジナルショートムービーの上映（約15分）

⑥その他

- ・高岡銅器で制作した「ドラえもん像」の展示
- ・まんがライブラリーの設置
- ・ほぼ等身大のドラえもん像（FRP）の設置

(参考) 美術館友の会活動

①美術館への協力、支援活動

- ・事業協賛金補助

②自主企画事業

- ・工芸講座
- ・友の会セレクション

③会員が美術に親しみ、互いに親睦を図る事業

- ・研修旅行

④友の会通信「たより」等の発行に関する事業

⑤ミュージアムショップ、ギャラリーショップの運営に関する事業

⑥ティーラウンジ「アーク」の運営に関する事業

5 博物館事業

(1) 展示事業

- ① 常設展「高岡ものがたり ー楽しく知ろう！ひらめき・ミュージアムー」
・会 期 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金) 308日間〔通年〕
- ② 館蔵品展「昔の道具とくらし」(昨年度2月5日より継続)
・会 期 令和4年4月1日(金)～7月10日(日) 87日間
- ③ 特別展「没後100年記念 高峰譲吉記念展」
・会 期 令和4年7月30日(土)～10月10日(月・祝) 63日間
- ④ 館蔵品展「新資料展(仮)」
・会 期 令和4年11月26日(土)～令和5年1月15日(日) 39日間
- ⑤ 館蔵品展「昔の道具とくらし」
・会 期 令和5年2月4日(土)～3月31日(金) 48日間
- ⑥ 高峰譲吉博士別邸「松楓殿」資料展示事業(仮称)
・会 期 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金) 308日間

(2) 教育普及事業

- ① 講演会、講座等の開催
・郷土学習講座(全3講)
＜日程、講師等(予定)＞
 - ・6/25(土)嘉瀬井恵子氏(富山大学 地域連携戦略室 特命助教)
「越中の嫁のれん(仮)」
 - ・12/3(土)上田長生氏(金沢大学 人間社会学域 国際学類 准教授)
「加賀藩十村の職務と格式(仮)」
 - ・【日程未定】吉野俊哉氏(富山県[立山博物館]学芸課 主任)
「京都の本草塾山本読書室と越中・高岡(仮)」
・特別展講演会(1回)
＜日程、講師等(予定)＞8/6(土)仁ヶ竹副主幹学芸員「高峰譲吉の偉業」
・古文書講座「初めての古文書教室」(全6講)
＜日程(予定)＞①9/15 ②9/29 ③10/13 ④10/27 ⑤11/10 ⑥11/24
- ② 特別展・館蔵品展展示説明会(年5回) 常設展示解説は要望に応じて随時開催
- ③ 講師・委員派遣、出演、寄稿、監修等

- ④ レファレンス（各種の質問への回答）
 - ⑤ 資料貸出、写真提供等の対応
 - ⑥ 博物館実習生の受け入れ
 - ⑦ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」生徒の受け入れ
 - ⑧ ワークショップ等の開催
 - 1 屋上開放「古城公園展望台」（桜の開花時）
 - 2 「呈茶の会－博物館の松聲庵で抹茶を楽しみませんか－」（年2回予定。春4/9・秋11/5）
 - ⑨ インターネットによる広報・普及
 - ・当館公式ホームページ、ツイッター、フェイスブックによる広報普及活動
 - ・収蔵資料情報（文化庁「文化遺産オンライン」）の登録・公開
 - ⑩ 刊行物の発行
 - ・特別展「没後100年記念 高峰譲吉記念展」パンフレット
 - ・機関誌「博物館だより」29号（2023）
 - ・年報36号（令和3年度）
 - ・常設展解説シート「博物館ノート」の作成、増刷等
 - ⑪ その他の協力
- (3) 資料収集保存活動
- ① 資料の収集
 - 寄贈・購入等による高岡の歴史・民俗・伝統産業に関する資料の収集
 - ② 資料の保存活動
 - 温湿度管理。裏打・軸装、桐箱作成。中性紙封筒・箱での保存。収蔵庫清掃、害虫侵入対策、二酸化炭素ガスによる資料燻蒸等
- (4) 調査研究活動
- ① 収蔵資料及び未調査資料の調査整理（調査・整理・登録・撮影等）
 - ② 収蔵資料の収集・分類・整理方針についての調査研究
 - ③ 今後の特別展・企画展・常設展にかかる調査
 - ④ 国登録有形民俗文化財「高岡鋳物の製作道具及び製品」の国指定重要有形民俗文化財指定に向けた当館収蔵鋳物資料の調査・整理
 - ⑤ 収蔵資料情報のデジタル化による資料管理・活用（デジタル・アーカイブの推進、

資料目録のデータ化・公開)

⑥「産官学連携に基づいた地域資料継承支援事業」による高岡市の古文書等歴史資料の調査研究

⑦ 各種研修会、講座等への参加

⑧ その他の調査・研究

(参考) 「高岡市立博物館に親しむ会」活動

① 主な活動

- ・博物館の諸活動の協力・支援
- ・高岡地域の歴史と文化に親しみ、会員相互に親睦を図る活動
- ・ミュージアムショップの運営

② 自主企画事業

- ・郷土史を訪ねて①「歩く博物館～1万歩ウォークでふるさと再発見～」
- ・呈茶席「博物館で抹茶を楽しみませんか」の実施（春4回、秋4回予定）
- ・高岡古文書ボランティアによる資料調査・整理活動の実施（月1回予定）
- ・版画講座の実施（年1回予定）

③ 会報誌「鍛冶丸」発行等に関する事業

6 文化芸能館事業

(1) 諸室の貸与

- ・期 間 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)
- ・貸与施設 (13室) 能楽堂、プレールーム、会議室、研修室、音楽室、和室

① 一般への貸与

- ・古典芸能(能楽等)、文化等のサークル、自治会 ほか

② 高岡市等が主催する事業への貸与

(2) 文化芸能館文化祭の開催

文化芸能館を利用しているサークルが日頃の練習の成果を発表し、学習や交流を深め文化活動の活性化を図る。

- ・期 日 令和4年11月13日(日) 予定
- ・内 容 作品展示、体験コーナー、芸能発表
- ・主 催 文化芸能館文化祭実行委員会

7 ミュゼふくおかカメラ館事業

(1) 企画写真展示事業

①竹内 敏信 写真展「日本の桜」

- ・会 期 令和4年4月23日（土）～5月29日（日）33日間
- ・内 容 風景写真家の第一人者である竹内敏信は一貫して日本人が太古より見てきた原風景を求めて”撮影旅“を続けてきた。なかでも、桜は原風景の中で別格な花として存在する。同氏が撮る桜は、“桜力”あるいは“桜霊力”ともいえる美しさをいかに写真に撮ることができるのかの試みでもある。写真集『櫻』や『櫻暦』等から厳選された作品を中心に展示する。

②松龍&Ritsuko Matsushita ふたり展 “私たちはずっと宇宙にいます。”

- ・会 期 令和4年6月4日（土）～7月10日（日）32日間
- ・内 容 国内外での評価が高まっている作家夫婦による初の2人展。共通のテーマは宇宙。「私たちはいつからここに存在し、どうなっていくのだろう。」写真家の枠を超え、現代アーティストとして活動する2人の新しい表現の世界をお楽しみいただく。

③吉野 信 写真展「野生の輝き」

- ・会 期 令和4年7月16日（土）～9月25日（日）62日間
- ・内 容 フリーの写真家になってから50年、その間に野生王国を色々と尋ね、野生動物たちが嬉々として生きる姿を撮影続けた。自然界における彼らの生き方、様々な動き、親子の愛情などを活写した映像の数々を、皆様に楽しんでいただく。

④風景写真祭 2022「美しい風景写真 100人展」

- ・会 期 令和4年10月1日（土）～12月4日（土）55日間
- ・内 容 風景写真愛好家の憧れの公募展である「美しい風景写真 100人展」は、銀塩フィルムで捉えた日本の美しい風景写真作品を「100人展部門」「日本の日の出部門」「学生部門」の3部門で計121点、展示する。日本ならではの四季折々の風景が見せる一瞬の美しさを捉えた写真群から、日本の風景の魅力を再発見していただく。

⑤富士フィルムフォトコンテスト入賞作品展 / Xシリーズ写真展

- ・会 期 令和4年12月10日（土）～令和5年2月12日（日）51日間
- ・内 容 これまで多くの写真愛好家に親しまれている富士フィルムフォトコンテスト入賞作品展に加え、高性能カメラXシリーズによって表現された作品を展示する。創意工夫あふれた入賞作品と、風景の色合いを忠実に表現したプリントの美しさをお楽しみいただく。

(2) 教育普及事業

①ワンダーフォト写真展

- ・会 期 令和5年2月18日（土）～4月16日（日）50日間
- ・内 容 カメラ館がアマチュアを対象に毎年テーマを決めて公募するコンテストの全応募作品に加え、地元で活躍する写真家の作品も併せて展示する。身近な風景写真や笑顔が弾けるポートレートなどバラエティ豊かな作品の数々をご覧ください。

②写真家のトークイベント等の開催

- ・各作家によるトークイベント等の開催

- ③地域等とカメラ館の連携
 - ・館長等による写真教室、当館のカメラ等資料を使用した写真撮影会の開催
 - ・講師・審査員派遣等協力
 - ・地元団体、地元学校等との連携活動（福岡小学校フォトクラブ等）
- (3) カメラコレクション展示事業

カメラ館が収蔵するクラシックカメラ資料を中心に、多角的な観点で調査し、魅力的な展示に努める。日本の工業製品の柱として、高い技術水準を確立した「ものづくりの歴史」について、解りやすく親しみやすい展覧会に努める。
- ①コレクション展Ⅰ期
 - ・会 期 令和4年6月4日（土）～12月4日（日）149日間
- ②コレクション展Ⅱ期
 - ・会 期 令和4年12月10日（土）～令和5年5月または6月（予定）
- (4) 資料整備事業
 - ・カメラ資料整備（調査、データ化等）、資料収集活動等の実施。
 - ・カメラに関する各種資料の収集や調査及び整備作業の継続。
- (5) その他
 - ・各種媒体、ホームページやフェイスブック等を活用した積極的なPR活動。
 - ・地元福岡町の「さくらまつり」や「つくりもんまつり」などと連携したナイトミュージアム（午後8時まで延長開館）やライトアップなど各種イベントの実施。

8 古城公園動物園事業

- (1) 展示事業
 - ① 飼育動物
 - ・哺乳類 20種60点（アメリカンミニチュアホース、ニホンザル、ウサギ等）
 - ・鳥類 18種75点（フホルトペンギン、フラミンゴ、クジヤク等）
 - ・爬虫類 2種2点（ヒョウモンガメ、カブトオウガメ）
 - ・魚類 5種多数（モツコ、ギンブナ等）
 - ② 自然資料館
 - ・剥製標本 844点（ライオン、クマ、オオサンショウウオ、ハチョウ、野鳥等）
- (2) 教育普及事業
 - ① 動物園まつり
 - ・日 時 令和4年9月23日（金・祝）午前10時～午後4時
 - ・内 容 動物愛護週間に合わせ動物愛護の啓発普及を目的に、動物ふれあいコーナー、クイズ、ワークショップの実施。
 - ② 特別展

- ・期 間 令和4年8月2日(火)～9月23日(金・祝)
- ・内 容 自然資料館でパネル等を使用し、親しみやすく動物の解説を行う。

③ 動物園だより発行

- ・年2回 (9月：1,200部、3月：1,300部)

④ 動物愛護に関する標語の募集

- ・期 間 令和4年7月1日(金)～31日(日)
- ・主 催 公益社団法人 日本動物園水族館協会
- ・内 容 動物愛護の啓発普及を図る目的で、来園者を対象に動物愛護の標語を募集。

9 高岡市生涯学習センター（ホール施設）事業 ※新規受託事業

市民の文化に関する理解や活動の向上に資するため、充実したサービスを提供するとともに、施設の特性を生かした運営と効率的な管理に努める。また、本施設を拠点に、事務局事業課が質の高い舞台芸術の創造事業、市民の芸術文化への関心を高める事業、市民ニーズに応える事業等を展開して施設の魅力をアピールすることで、一層の利用促進に努める。

(1) ホールの貸与

- ・期 間 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)
- ・貸与施設・設備 ホール及び楽屋並びに舞台・音響・照明等の附属設備 ほか

① 一般への貸与

- ・芸術文化団体、民間企業、公益法人、教育機関 ほか

② 高岡市等が主催する事業への貸与